

葉山町子ども・子育て会議 委員自主打合せ結果（第 7 回）

1 開催日時

平成 27 年 2 月 7 日（土） 19 時～21 時

2 開催場所

葉山町役場 職員食堂

3 出席者

（委員）

武谷廣子副会長、鹿嶋千尋委員、菅原美子委員、鈴木佳野委員、木下智美前委員、井上恵子前委員（委員 4 名、前委員 2 名出席）

（子ども育成課）

今山課長補佐、大圃主査（2 名）

4 内容

(1) 2 月 15 日一般向け勉強会について

事前申込数が少ない。

前回イベントより対象範囲が狭まっていることも影響しているのではないかと（前は小学生の保護者まで、今回は未就学児の保護者が主な対象となっている）。

終了時間が 16 時と遅い感じがする。内容にもよるが、子育て中の親御さんにとっては、やはり 2 時間が限界なのかもしれない。

お母さんはチラシをみる余裕がないのかもしれない。ただ、自分が興味を持っていることにはアンテナをはっている。

アンケートの項目には、勉強会の満足度、どこでこのイベントを知ったか、次回イベントの連絡希望の有無（メールアドレス）、勉強会を通じて今後どうなったらよいか、などを盛り込む。

今回は委員に特別な役割はないので、一般の人と同様に勉強会に参加し、できるだけ積極的にふるまう。

現時点で参加人数が少ないので、可能な範囲で周りに声がけする。

(2) 親子で行ける場所について

上大岡の京急デパートでは、子ども服売り場に親子が集まれる空間を設

けて、ベビーヨガなどいろいろなイベントを行っている。行政の人も育児相談などで来ることもある。

デパートはベビーカーで行けるし、駐車場もあり、雨にも濡れないし、子育て中のお母さんにとって安心な場所だと思う。

葉山でも気軽に子連れで行ける場所があるとよい。

京急ストアの駐車場と保健センターの組み合わせはどうか。健診などに来るお母さんがそのような使い方をしていることがある。

農協の安売りなどと組み合わせてもおもしろい。葉山大道のあたりは葉山の中心地域なので、うまく活用できるとよい。

湘南国際村も車なら行きやすいのではないか。

(3) 葉山での働き方について

お母さんたちはお子さんが幼稚園や小学校に入ると少しずつパートを始める。中学校に入ると9割方のお母さんは何らかの仕事をしている。

パートで多いのは、介護アルバイト(介護補助)、学校の介助員、飲食関係(ファミレス、スーパー、コンビニ)などで、自営業(サロン、料理教室)をする人もいる。

学校の仕事は長期休暇があるので、お母さんにとって魅力がある。

急な残業を避けるために、フルタイムの仕事をやめて、パートの仕事をみつける人もいる。

子どもを預ける費用がパート収入の4割なら働く、7割なら働かないなど、親も負荷がかかることを前提で働こうとしているのではないか。

(4) その他

ここ数年で自分を犠牲にするよりも、自分を大事にするお母さんが増えてきたように感じる。

昔はガキ大将の子がいて子どもたちで遊んでいたが、今は児童館の先生が仕切るようになっている。

親が準備しすぎるようになっている。子ども会も親の負担が大きい。

子どももやってもらって当たり前という意識がある。親がやり過ぎてはいけないと思う。

小学校高学年になると習い事が増えて、子ども会から抜けていく。運営が難しくなっている。

(以上)